



# だいよん

## 運動会の開催

スローガン「だんけつ いっしょに よしっ! がんばろう!」

5月29日(日)8時40分、第四小学校運動場において開会します。この日のために、子どもたちは暑い中、頑張って練習しています。PTAの役員の皆様には、前日の準備、当日の運営等、お世話になります。気持ちよく応援できるように以下の点についてよろしくお願い致します。

○たばこは指定の喫煙所をお願いします。(体育館横駐輪場) ○トイレはプール更衣室横

トイレ、第二・第三昇降口近くのトイレをご利用下さい。(トイレ以外の校舎内には入らないで

下さい。) ○授乳室を新館多目的室に設置しますのでご利用ください。 ○第四小学校の正門

から入った所はすべてバイク(2輪のみ)、自転車の駐輪場とします。自動車の乗り入れは絶対

にしないでください。 ○運動場内のキャンピングテーブル、パラソル、およびタープテントの設営

はご遠慮ください。 ○児童の学習時間ですので、飲酒はご遠慮ください。また、ペットを連れての

来校はご遠慮ください。



## 6月の主な行事予定

日	曜	校内・PTA 行事予定	日	曜	校内・PTA 行事予定
2	木	委員会 5年生出前授業(本居宣長) コアラの会交流会 母語スタッフ	17	金	第四公民館文化委員会 母語スタッフ
3	金	PTA本部役員会 母語スタッフ	18	土	土曜授業(授業参観、引き渡し訓練)
5	日	運動会予備日	20	月	ロング休憩 コアラの会4年生
6	月	ロング休憩 プール掃除	21	火	ALT来校
7	火	ALT来校	22	水	にっこり班遊び
8	水	地区代表者会議・プール開放委員会 四夢の会ミーティング	23	木	クラブ 巡回図書 母語スタッフ
9	木	児童議会 母語スタッフ	24	金	人権フォーラム実行委員会 母語スタッフ コアラの会5年生
10	金	母語スタッフ コアラの会1年生	25	土	土曜学級
11	土	土曜学級	27	月	地区懇談会(若葉、石津1、郷津)
13	月	登校指導 コアラの会2年生 プール開き	28	火	地区懇談会(栄、末広、中央、朝日昭和) ALT来校 4年生出前授業(下水の仕組み)
14	火	ALT来校 CS理事会 あいさつ運動(鎌中と合同)	29	水	コアラの会6年生、学習室
15	水	にっこり集会 コアラの会3年生	30	木	委員会 地区懇談会(本里、北町、石津2AB、高町2,3,4宮町AB) 母語スタッフ
16	木	班長会 母語スタッフ PTA心肺蘇生法講習	7/1(金)		地区懇談会(築港、大口、高町1)

# 平成28年度コミュニティ・スクールの取組

鎌中校区でめざす子ども像を「広い視野を持ち、地元を愛し、地元から愛される子」に据え、取り組んで5年が経過しました。多くの方々に関わりにより、子どもたちは落ち着いた雰囲気の中で、学校生活を楽しくしています。本年度も保護者・地域の皆様と共に取組を進めてまいりますので、お力添えくださいますようお願い申し上げます。

本年度の理事の皆さんです。よろしくお願いいたします。

- |          |           |         |         |
|----------|-----------|---------|---------|
| 理事長 鈴木逸郎 | 副理事長 中村晋也 | 理事 大村尚子 | 理事 鈴木芳文 |
| 理事 牧野忠男  | 理事 萬濃摩弥   | 理事 村林美香 | 理事 伊藤卓哉 |
| 理事 齋藤実   | 理事 鈴木康之   | 理事 松葉真希 |         |

## 松阪市立第四小学校学校経営ビジョンの骨子



地域で輝き、世界で活躍する子どもたちの姿は、  
私たちの「希望」であり「未来」です。(三重の教育宣言より抜粋)

### 1年生が成人する2030年の社会

- ・ 少子高齢化の進行、総人口の3割が65歳の高齢者。約50年後は、総人口が約3割減少、65歳以上の割合が約4割に達する見込み。(総務省統計等より)
- ・ グローバル化、情報化、技術革新等がさらに進む。65%は今存在しない職業に就くとの予想。

#### 子どもたちに必要な力

- 何を知っているか、何ができるか (個別の知識・技能)
- 知っていること・できることをどう使うか (思考力・判断力・表現力等)
- どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか (主体性・多様性・協働性、学びに向かう力、人間性 など)

### 学校教育目標(「楽しい学校 かがやく生命」)をみんなで達成!!

家庭・地域・学校が手を取り、子どもたちに必要な力を育みましょう。

子どもたちにとって、保護者にとって、地域にとって、教職員にとって

#### 楽しい学校とは

○主体的に学ぶことができる (子ども)

活動できる (保護者)

参画できる (地域)

実践できる (教職員)

○つながりともに歩むことができる (大人も子どもも)

支える

○「かがやく生命」……豊かな心、健やかな体

